



UNITED NATIONS  
UNIVERSITY

2006年6月12日  
MR/J20//06

メディア用原稿  
非公式記録

国際連合大学 広報部  
〒150-8925  
東京渋谷区神宮前5-53-70

Tel.: 03-3499-2811  
Fax: 03-3499-2828  
E-mail: media@unu.edu  
Website: http://www.unu.edu/

## 2006年国連大学グローバル・セミナー第5回東北セッション 参加者募集開始

**内容:** 国連大学グローバル・セミナー第5回東北セッション  
**テーマ:** 「地球<グローブ>の危機管理  
一直面する危機への対応と長期的リスクマネジメントの展望」  
**日時:** 2006年9月10日(日) - 13日(水)  
**場所:** 弘前大学50周年記念会館(青森県弘前市)  
**主催:** 国際連合大学、弘前大学

### 背景:

現在私たちは、地震など自然災害、エイズなどの疾病、また食料・貧困問題などの危機に直面しており、地球環境の未来や再生可能なエネルギーなど、長期的な視野から地球全体のリスクマネジメントに取り組む必要がある。

こうした問題に対し現在様々な取り組みがなされている。セッション開催地の青森県においてもその特徴を生かした種々の試行が見られ、また他県に先駆けた重要プロジェクトが実施されている。本セミナーでは、ローカルな実践に学びつつ、地球全体の危機管理のあるべき姿について考えて行く。

### ハイライト:

- 国連大学グローバルセミナーは地球規模の諸問題についての認識と理解を深めることを目的に、大学生・大学院生と若い社会人を対象に毎年開催されている。
- 本東北セッションでは、自然災害やその社会的側面、医療支援や貧困・食糧問題への国際協力、また環境・エネルギーなど、複数分野において多面的かつ学際的な議論を行い、地球全体の危機管理のあるべき姿について考えて行く。
- 9月10日(日)午後1時に開会予定。基調講演は、放送大学教授 林敏彦氏による、「ICT社会と自然・社会災害-震災とサイバーテロを題材として-」、青森県知事 三村申吾氏による「エネルギー・環境と産業振興」を予定。

### イベント情報:

- 国連大学グローバル・セミナー第5回東北セッション参加希望者は、2006年7月21日までに要応募。参加資格は、原則として日本の大学に在籍する学部生、大学院生、留学生。テーマに関心のある社会人の方(専門家や大学等で教鞭をとられている方を除く)。講義は全て日本語または英語で行われる為、両方の言語の理解力が必要。応募者の中から、参加者約50名を選考。参加費用は2万5千円(宿泊費、食費、資料代込。但し交通費は除く)。なお、私費留学生は、選考により参加費用が一部免除されることがあります。
- 9月11日、12日のセッション期間中、参加者は「文明と危機管理」、「災害・疾病と人命」「地球(グローブ)の危機管理」に関する講義に加え、グループ討論に参加。9月13日にはグループ発表後、閉会式、フェアウェル・ランチを予定。
- 参加申込要綱、及び応募用紙はウェブサイト <http://www.unu.edu/globseminar> から入手可能。問い合わせ先: 国連大学グローバル・セミナー東北セッション事務局 (tel.: 03-3499-2811; fax: 03-3499-2828; e-mail: [gsthoku@hq.unu.edu](mailto:gsthoku@hq.unu.edu))

基調講演の取材に関する連絡先:

国連大学広報部、担当: 谷野(やの) (TEL:03-5467-1311、e-mail: [media@unu.edu](mailto:media@unu.edu))

PUBLIC ANNOUNCEMENT



国際連合大学は、人間の安全保障や開発といったグローバルな課題に関する知識の普及と人材の育成を目的として、本部(東京)を拠点に世界各地に研究のネットワークを持つ国連総会傘下の独立機関です。1975年に開設され、今年30周年を迎えました。